

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	商店街で部活&発表会		
事業主体 (連絡先)	小諸市相生町商店街振興組合 (小諸市相生町 2-1-5 電話 0267-22-2364 代表 清水良英)		
事業区分	(6) エ 商業の振興		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	1,078,077 円	(うち支援金 :	808,000 円)

事業内容

1. 商店街で部活

空き店舗を活用し、よそ者・若者をまちに結びつけることを目的とした「商店街で部活」のための部室を設置。Facebook、ポスターをはじめいろいろな媒体で知り合った209名の部員によるバルーンアート部・Bar部・木工部等全部で15の「部」が生まれ、部室を中心に部活動を行なった。これまで当商店街とは接点の無かった多くの人々が部活を通してこの町に集い、楽しんでもらい、ファンになってもらうことができた。

○期間 平成27年6月15日～平成28年3月29日

○場所 部室を中心に行っているが市外での部活も開催。

2. 先進地視察 (NPO 法人 AMP 山形県新庄市)

「人の集う商店街創り」「商店街の担い手づくり」へのアプローチとして、「100円商店街」が効果的と判断。先進地山形県新庄市の視察および、このイベントの生みの親でもある NPO 法人 AMP 理事長の齋藤氏から多くのアドバイスを得られた。

視察日 平成28年3月26日

視察場所 山形県新庄市 新庄南本町商店街・NPO 法人 AMP



【 バルーンアート部 】



【 Bar 部の盛り上がり 】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 本事業により、若者・よそ者との人間関係が深まり、次年度は商店街とニューパワー有志によるイベント「100円商店街」を開催予定となった。
- 2 商店街で部活がきっかけとなり、慶応義塾大学のゼミによる信州小諸キャンパスが毎月小諸で開催されることとなり、学生と地元が刺激しあう環境が生まれた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 1 平成28年度商店街で開催予定の「100円商店街」にいくつかの部活が100円商品を出店する形で参加予定。
- 2 慶大のゼミによるの信州小諸キャンパスを活用しての交流。
- 3 今後「商店街で部活」は、各部の希望により商店街が現部室近くの施設をその都度借り、場所を提供する形で継続する。また Bar 部については大変好評のため、有志による空き店舗を利用した Bar 部の継続開催が予定されている。

※自己評価 【 C 】

【理由】

商店街で部活については一定の成果があげられたが、日程調整や各部の意思統一の困難さから発表会を断念せざるを得なかった点が残念であった。予定していた学習会については、新庄の視察により次年度部活有志との具体的なアクションに繋げることができて良